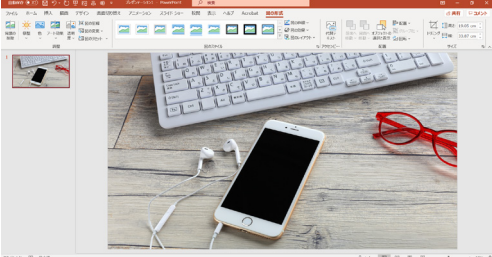
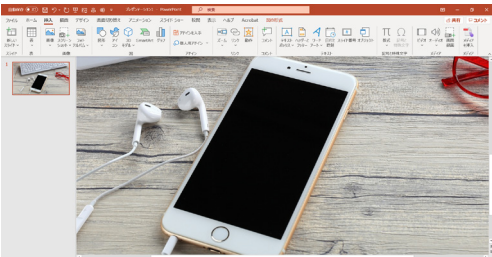


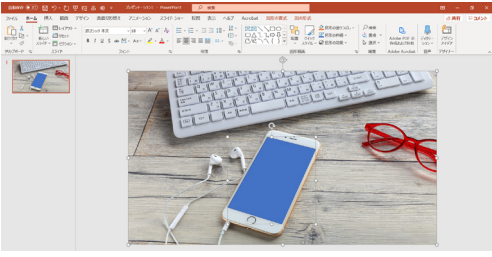
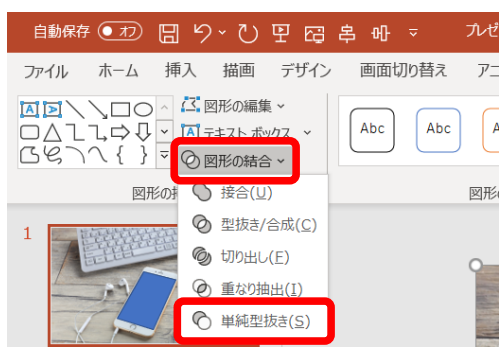


このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

<p>1</p>		<p>スマホが映っている写真を挿入します。</p> <p>ネットで探す場合は、「スマホ」や「スマホ 机」など検索すると出てきます。</p> <p>もちろん、タブレットでも PC でも可能です。</p>
<p>2</p>		<p>作業がしやすいように、画面を拡大します。 「Ctrl」を押しながら、マウスのホイールを回転。</p>
<p>3</p>		<p>「挿入」→「図形」→「フリーフォーム：図形」。</p>
<p>4</p>		<p>スマホの画面の頂点をクリックして四角形を描きます。</p> <p>このとき、画面よりほんの少しだけ外側をクリックしていくと仕上がりがきれいになります。</p>
<p>5</p>		<p>画面の拡大を戻し、図形の選択を外します。 「Shift」キーを押しながら、画像→図形の順にクリックして選択します。</p> <p>次に行う「図形の結合」は、先に選択した方が優先されるためです。</p>

6



「図形の書式」→「図形の結合」→「単純型抜き」。

スマホの画面がくりぬかれた状態になります。

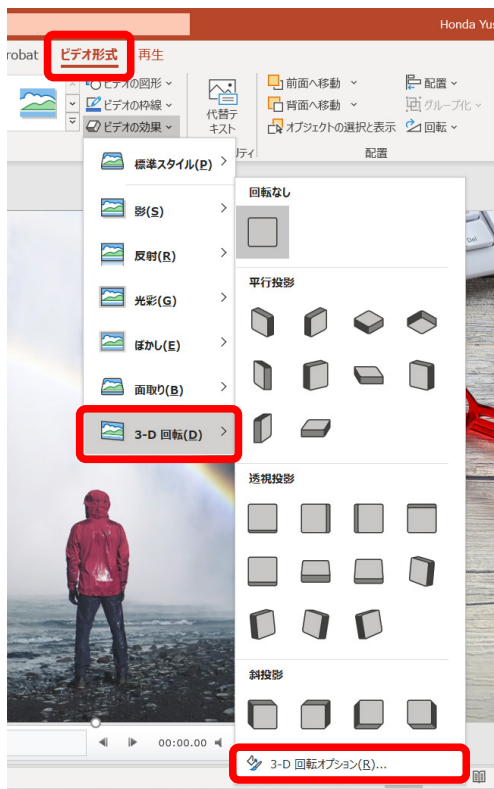
7



「挿入」→「ビデオ」で、スマホで縦向きに撮った動画を挿入します。

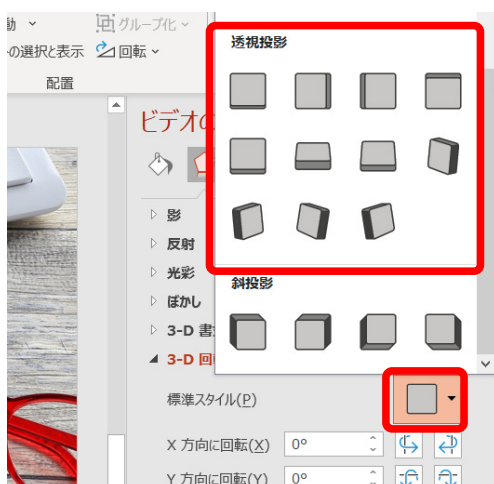
横向きの動画の場合、「トリミング」で縦長比率にします。

8

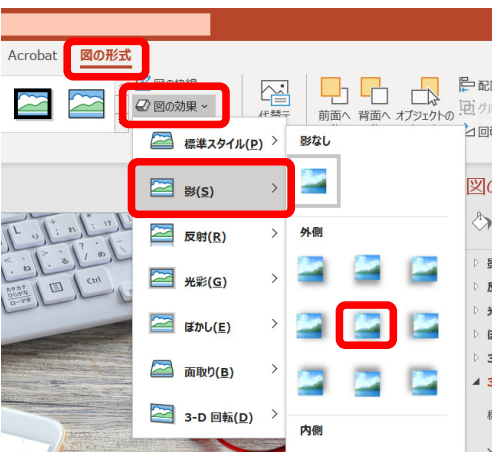



「ビデオ形式」→「3-D 回転」→
「3-D 回転オプション」。

9



画面右に「ビデオの設定」ウィンドウが開くので、「3-D 回転」の「標準スタイル」。「透視投影」の中から、スマホの傾きに一番近い傾きを選択。

10		<p>サイズや角度、「3-D 回転」の値を調整し、スマホの画面に合うようにします。</p> <p>すごくぴったりでなくてもいいので、大体に。</p>
11		<p>大体にできたら、動画がスマホの画面からほんの少しだけはみでるサイズにします。</p>
12		<p>動画の上で右クリックし、「最背面へ移動」。</p>
13		<p>画像を選択し、 「図の形式」→「図の効果」→「影」→ 「オフセット：中央」。</p>
14		<p>「F5」キーで、スライドショーを観てみましょう。 スマホにはめこんだ動画が流れます。</p>